

不適合情報

2017年12月4日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備エリア給気風量計の点検時、計器誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を修理。	
2	2号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(A)吐出圧力計元弁の閉操作時、弁棒付け根部から微量の海水漏えいを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)の定例試験時、計算機用検出器の故障を示す警報の発生・復旧を確認した。当該事象の原因を調査。	
4	6号機	タービン補機冷却水系熱交換器(B)前水室のドレン弁にシートバスおよび排水配管と排水口の接続部に水の滲みを確認した。当該弁および接続部を点検・修理。	
5	その他	発電所運転データ分析用エンジニアリングサーバーとプロセス計算機間の伝送項目で伝送されていない項目があることを確認した。当該事象の原因を調査。	
6	その他	荒浜側焼却建屋地下1階と補助建屋地下2階連絡通路接続部(管理区域)のゴムシール部にひび割れおよび床面に水溜まり(約15リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
7	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備の定期検査が、部品調達の関係で点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期間延長の妥当性について評価。	